

京都商工会議所女性会 創立40周年記念誌



京都商工会議所女性会
創立40周年記念誌



第23代 文化庁長官
都 倉 俊 一

京都商工会議所女性会の創立40周年を心から御祝い申し上げます。

皆様におかれましては、1984年（昭和59年）に女性会が設立されて以来、「七夕チャリティーコンサート」をはじめとする文化・社会福祉事業や、青少年育成・子育て支援活動など幅広く多彩な事業を積極的に展開されてこられました。偏に歴代の会長をはじめ役員や会員の皆様の御熱意と御努力の賜物であり深く敬意を表する次第であります。

さて、文化庁が京都に移転して一年を迎えましたが、地元の皆様の多大な御支援をいただきながら、CBX（Cultural Business Transformation）など、ビジネスの考え方を取り入れつつ文化芸術のグローバル展開を行う、新たな文化行政の展開に取り組んでおります。

また、今年は「古都京都の文化財」が世界文化遺産に登録されて記念すべき三十周年にあたりますが、日本に関心を向ける世界の人々をイン

バウンドとして取り込む文化観光の推進や、来年の大阪・関西万博に向け、日本人の根源的な文化が息づく京都から、全国・世界に向けて日本の文化芸術の多様な価値の発信など、我が国の文化の継承と充実・発展に向けた取組を力強く進めてまいりたいと考えております。

将来に向け、文化や経済などあらゆる分野における社会の成長には、女性がいきいきと活躍されることが大きな力となるでしょう。また、益々多様化する社会においては、女性ならではの感性や斬新な発想、創造力が社会を活気づけるものと思います。今後の皆さまの御活躍を大いに期待しております。

結びに、この記念すべき創立40周年を新たな出発点として、京都商工会議所女性会が益々御発展されますことを祈念いたしまして、御祝いの挨拶とさせていただきます。



京都府知事
西脇 隆俊

京都商工会議所女性会が、創立40周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴会は、昭和59年に発足されて以来、「七夕チャリティーコンサート」などの社会福祉事業や文化事業、環境保全活動、さらには女性起業家の育成や男女共同参画社会の推進など、幅広く多彩な活動を着実に積み重ねてこられました。これも、葛城会長をはじめとした歴代会長並びに役員、会員の皆様方のたゆまぬ御努力の賜であり、深く敬意を表します。

我々を取り巻く社会情勢は、長期化する物価高騰や従来からの課題である少子高齢化・人口減少に伴う人手不足など、大変厳しい状況となっております。こうした中、女性の経済人や起業家の皆様の活躍は、京都経済の更なる発展に向けて非常に重要なものとなっております。皆様のこれまでにない新しい発想や感性が京都に新しい変革をもたらすことを期待しております。

京都府といたしましても、働きながら子育てをしたい女性のニーズやライフスタイルに応じた就労・キャリア形成支援、男性の家庭・地域活動への参加の推進などに取り組んでおります。誰もが希望に応じた生き方・働き方を選択し、活躍できるよう、制度の充実や男女共同参画社会の実現に向けた一層の機運醸成に取り組んでまいりますので、引き続き皆様の御支援、御協力をお願い申し上げます。

結びに当たり、京都商工会議所女性会が創立40周年を契機として、ますます御発展されますことを心から祈念いたしまして、私のお祝いの言葉といたします。



京都市長
松井 孝治

京都商工会議所女性会創立40年の節目を、心からお慶び申し上げます。

「人間性と公共心に溢れた女性経済人を目指して」。そんな貴会の掲げる活動指針から、「公を自ら担い、共助・互助でまちをつくる」という京都の「町衆」の伝統と心意気をひしひしと感じます。

貴会の皆様は、1984年の創立以来、長年にわたり、「会員サロン」等を通じて経営者としての知見や会員の絆を深めてこられました。更に、「七夕チャリティーコンサート」や歳末義援金など熱心なお取組で、京都の文化、経済、まちづくりをしっかりと支えてくださっています。葛城万寿子会長をはじめ、すべての会員の皆様に深く敬意と感謝の意を表します。

「ダイバーシティ・マネジメント」をはじめ、あらゆる分野で多様性の尊重が求められる今、女性の視点で京都経済を支えてこられた貴会の果たす役割はますます高まっています。これからも、社会のニーズを的確にとらえたお取組で、女性

起業家の育成をはじめ、活躍の場を広げていかれることを願っています。

「古きをいつくしみ、新しき世を切り拓く」。本市といたしましても、この方針の下で、受け継がれてきた京都の素晴らしい文化と伝統を大切にしながら、“文化首都”を支える強い経済を復活。そして、「突き抜ける文化首都・京都」のまちづくりに全力を注いでまいります。皆様の御支援と御協力をお願い申し上げます。

結びに、京都商工会議所女性会のますますの御発展、並びに会員の皆様の御健勝と御多幸を心から祈念いたします。



京都商工会議所 会頭
塚 本 能 交



全国商工会議所女性会連合会 会長
畠 山 笑 美 子

京都商工会議所女性会が創立40周年を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

1984年の創立以来、「七夕チャリティーコンサート」をはじめとする社会福祉事業や文化事業、時勢に応じた講演会や見学会等による自己研鑽、地域活動への参画に加え、コロナ禍においても、デジタル技術を積極的に取り入れ、時代の変化に柔軟に対応した取り組みを積み重ねてこられました。

葛城会長はじめ、これまで女性会を永年支え、発展にご尽力されてきた歴代会長、役員、会員の皆様には、改めて深く敬意を表します。

近年、さまざまな知見を組み合わせ、新たな価値を素早く展開することが求められる中で、女性の個性や能力がさらに発揮できる社会づくりが重要であり、その実現に向けて、これまで以上に女性会の役割が高まっています。

一方、我が国においては円安や物価の高騰、深刻さを増す人手不足など、中小企業は依然厳しい経営環境が続いております。こうした状況

の中、私ども京都商工会議所では、「VIVID KYOTO しなやかに ともに いきる」をスローガンに掲げ、多様な人財の確保・育成・定着を全力で後押しするとともに、会員企業の皆様と一緒に、新価値創出につながる事業に取り組んでいるところです。

貴会におかれましても、本所との連携をさらに深め、時代の変化に対応する柔軟性や感性、クリエイティブな発想をいかして、地域経済の発展に貢献していただくことを大いに期待しております。

結びにあたり、京都商工会議所女性会が創立40周年という節目を契機としてさらに団結力を強め、今後益々飛躍されることを祈念致しますとともに、会員の皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

京都商工会議所女性会が創立40周年を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げます。

京都商工会議所女性会におかれましては、昭和59年の創立以来、地域における女性リーダー役として、「地域を元気にする」ことを使命とする商工会議所の一翼を担い、女性経営者の資質向上や地域経済の発展に向けて、地域からの信頼を日々高められております。これも偏に、歴代、そして現在の役員・会員の皆様の弛まぬご尽力の賜物であると存じ、深く敬意を表します。今後も、各所との繋がりを大切にしながら、会員間が一致団結し、商工会議所女性会ならではの活動を展開されることを期待しております。

さて、中小企業を取り巻く環境は、円安や消費者物価・エネルギー価格の高騰、深刻さを増す人手不足など、依然として厳しい状況にあります。他方で、コロナ禍を乗り越え、社会経済活動が正常化したことで、設備投資や賃上げなど前向きな動きも出てきており、経済好循環を実現していく重要な局面を迎えています。コロナ禍を経

て、経済活動・社会活動において多様性がより重要視されるようになり、「女性活躍」が様々な場面でキーワードとなる今日、私たち女性会の役割はますます重要なものとなっております。今こそ、柔軟な発想と感性を最大限に発揮し、一人一人が輝く女性経営者団体として存在意義を高めていけるよう、共に活動してまいりましょう。

全国商工会議所女性会連合会といたしましても、421女性会ネットワークを最大限活用し、皆様のご活動やご挑戦を全力で後押ししてまいります。

京都商工会議所女性会におかれましても、この記念すべき創立40周年を新たな出発点とし、葛城会長を中心として、会員相互の連携をさらに深められ、より一層ご活躍されますことをご期待申し上げます。



京都商工会議所女性会 会長
葛城 万寿子

京都商工会議所女性会は1984年に設立され、皆様の温かいご指導とご支援のもと、今年創立40周年を迎えることができました。これもひとえに歴代会長、役員や会員の皆様、そして京都府、京都市、京都商工会議所をはじめとした関係各位のお力添えのおかげと深く感謝申し上げます。

私たち女性会が歩みをすすめる中で、社会は新型コロナウイルス感染症拡大の影響、緊迫した世界情勢、経済低迷、自然災害の発生などにより、たえない変化を余儀なくされています。そうした中、2023年には文化庁の京都移転が実現し、数多くの有形無形の文化資産につつまれた京都が、文化と産業の交流の新たな拠点として、伝統と革新の精神が醸成する都市として国内外からさらに大きく注目される時代をむかえております。近年では3年に及んだコロナ禍により、女性会活動も大きな制限を受けましたが、オンライン会議の導入や七夕チャリティーコンサートのハイブリッド開催など、出来る方法を模索しながら

事業を継続してまいりました。困難な時こそ会員の結束が強まること、知恵をちからに変え道を拓くすべを共有できたことは、わたしたちにとってかけがえのない学びとなりました。多様性が求められる社会にあって、私たち女性会はゆたかな感性と広い視点を持ち、会員相互がともに研鑽できる組織でありつづけたいと願っております。

これからも、全国商工会議所女性会とのネットワークを活かして交流を深めながら、地域に根ざした女性経済団体として様々な社会課題に柔軟に取り組み活動してまいりたいと存じます。

今後とも何とぞ変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

女性会の活動指針

人間性と公共心に溢れた女性経済人を目指して

女性の知恵と感性で京都の特性を活かし、経営を通して地域経済の発展と文化の創造に貢献する

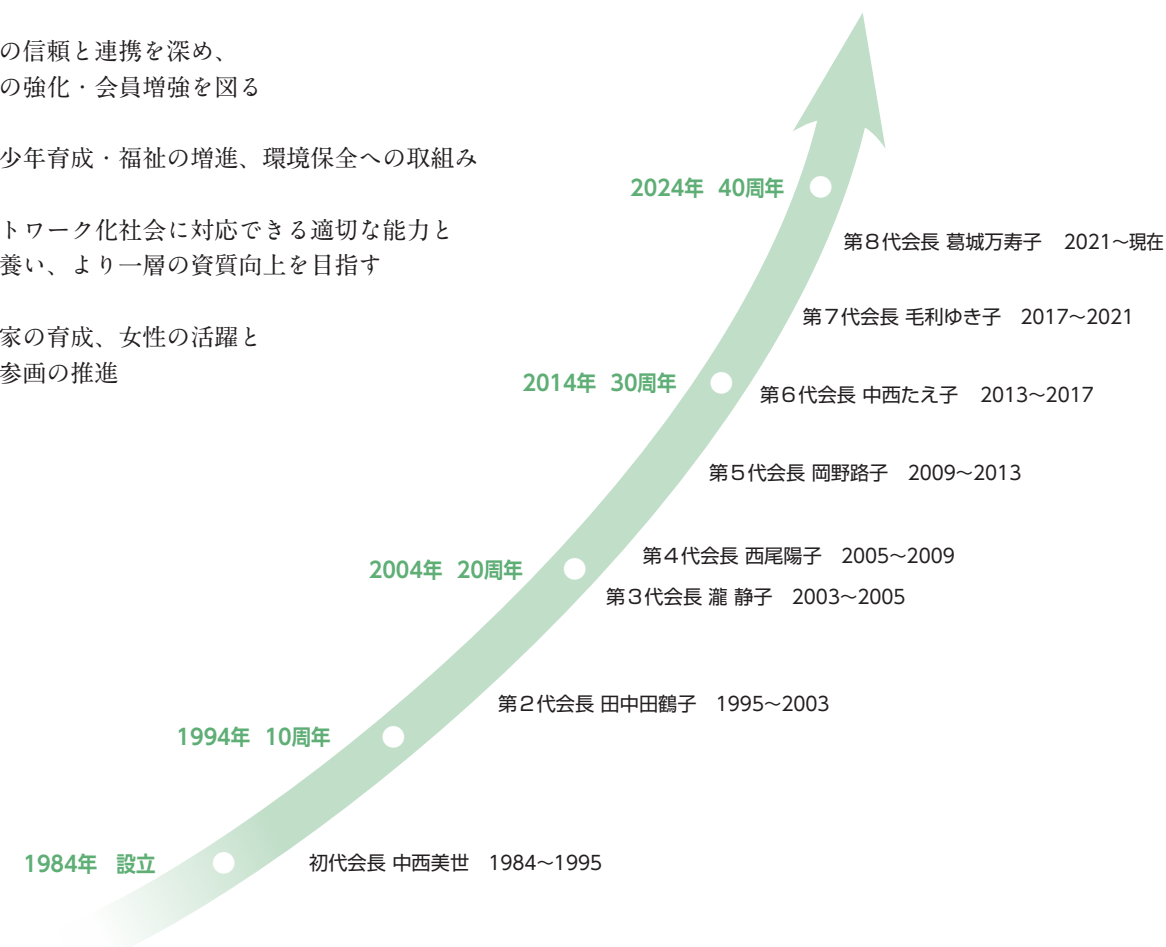
会員相互の信頼と連携を深め、組織運営の強化・会員増強を図る

健全な青少年育成・福祉の増進、環境保全への取り組み

情報ネットワーク化社会に対応できる適切な能力と判断力を養い、より一層の資質向上を目指す

女性起業家の育成、女性の活躍と男女共同参画の推進

創立40周年の歩み



History from 1984 to 1994



京都商工会議所婦人会設立5年後、全国商工会議所婦人会連合会20回大会を京都が誘致。
大会は国際会議場、懇親会を都ホテルで開催。全国より約1000名が参加（1989）

昭和38年1月発足の商工婦人会を母体として、昭和59年6月京都商工会議所婦人会を
設立、また全国組織の商工会議所婦人会に加入しました。

婦人会の名称は後に「女性会」と改称され今日に至りましたので、現在の組織は60年
かけて構築されたことになります。

当時の塚本幸一会頭のご尽力や多くの方々からの並々ならぬご協力をいただき、中西
美世初代会長の旺盛な実行力とたゆまぬ献身が実を結びました。

こうして、京都経済を支える女性経営者に相互交流と研鑽の場が生まれ、その歩みが
始まりました。



塚本会頭を迎えての総会



初代会長 中西美世氏の勲六等宝冠章受賞祝賀式（1990）



京都商工会議所婦人会総会（1987）



「世界女性会議NGOフォーラム」に参加 中国・陝西省にて（1988）



市民にも親しまれたチャリティー花火大会 in 国際会議場（1986）



創立10周年記念式典には全国から約800名が出席（1994）



旧京都商工会議所 烏丸丸太町

History from 1995 to 2003



府知事、市長、稲盛会頭を迎えての通常総会（1995）



稲盛和夫会頭



村田会頭への表敬訪問（2003）



本所120周年記念として植樹した「蠟梅」を見学 国際会館庭園に植樹（2003）



婦人会 長浜にて（1995）



第2代会長 田中田鶴子



第3代会長 瀧 静子



京商女性連・本女性会総会と合同懇親会（2003）



京都商工会議所創立120周年記念植樹 国立京都国際会館庭園にて（2002）



「パソコン研修会」インターネットの仕組みとPC操作を学ぶ（2003）



「小さな親切運動鴨川クリーンキャンペーン」（2003）

History from 2004 to 2013



京都商工会議所女性会創立20周年記念式典・祝賀会 記念事業として小倉百人一首歌碑建立と時雨殿建設寄付 (2005)



秋季会員交流会「トヨタ企業見学と長島温泉・なばなの里」 (2009)



「少年を明るく育てる京都大会」千玄室大会会長の
もと円山公園音楽堂にて開催 (2008)



高台寺からみる八坂の塔 (2013)



「もっと楽しみたい日本の伝統文化」例会
高台寺京大和にて (2013)



来賓、会員らによる鏡開きで
華やかに開宴 (2005)



20周年祝賀会、写真右から山田知事、村田会頭 (2005)



第4代会長 西尾陽子



第5代会長 岡野路子



田中田鶴子氏が京都商工会議所初の女性副会頭に就任 (2007)



三室戸寺 (2006)



山田知事、立石会頭にご臨席いただいた
本女性会臨時総会懇親会 (2007)



秋季会員交流会「商工会議所観光振興大会in函館」 (2006)



「住友有芳園・泉屋博古館」例会 非公開庭園を特別鑑賞 (2008)

History from 2014 to 2017



全商女性連北海道全国大会 & 秋季会員交流会
札幌~小樽~余市~支笏湖~洞爺湖を巡る旅 (2017)



ニッカウキスキー余市蒸溜所に (2017)



神秘の輝き支笏湖 (2017)



「電力施設と淡路島を訪ねて」秋季会員交流会 (2014)



観潮船「日本丸」からみる大鳴門橋の渦潮 (2014)



トロッコ列車〜馬車にゆられて (2015)



保津川下りを楽しむ例会にて (2015)



百人一首の殿堂「時雨殿」
見学例会 (2015)



百人一首の殿堂「時雨殿」見学例会にて (2015)



第6代会長 中西たえ子



京都府商工会議所女性会連合会・本女性会総会 (2016)



「少年を明るく育てる京都大会」島津アリーナ京都 (2016)



「歴史と景観を守るお茶の京都」がテーマの例会
和束の茶畑 (2017)

History from 2018 to 2019



「大阪の歴史と今を楽しむ」例会 大阪船場の重要文化財「綿業会館」見学と講演（2018）



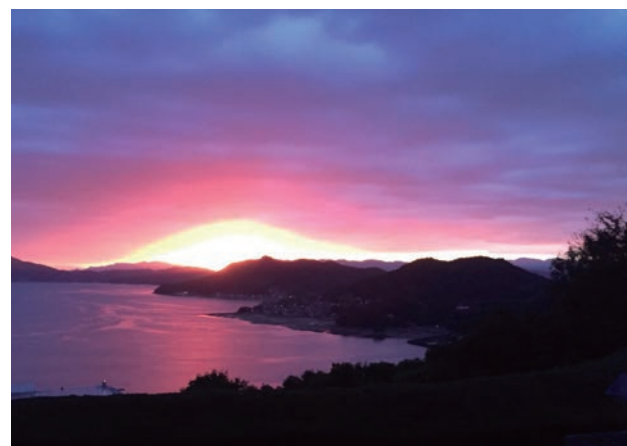
水陸両用バスツアーはスリル満点（2018）



大阪湾を走行（2018）



「DISCOVER せとうちの旅」で学びと親睦を深めて（2018）



秋季会員交流会で訪れたせとうちの夕景（2018）



全商女性連鹿児島全国大会&秋季会員交流会 阿蘇大観峰からの絶景を楽しむ（2019）



高千穂峡・高千穂神社・天戸神社を訪れて（2019）



高千穂峡のパワースポット真名井の滝（2019）



「美味しい食が健康を作る」例会 大和学園（2018）



京都経済センター

Recent days to 2024

今年度の事業・特別講演会など



第8代会長 葛城万寿子



西脇知事、門川市長、塚本会頭で臨席での
府連・京商女性会の総会合同懇親会（2023）



大阪商工会議所女性会との交流事業（2023）



大阪商工会議所女性会との交流事業（2023）



大阪商工会議所女性会との昼食交流会（2023）



全商女性連福島大会&秋季会員交流会 福島の経済復興にも協力（2022）



磐梯熱海温泉にて宿泊（2022）



裏千家十五代前家元の千 玄室氏による「和の心」をテーマにした
秋の特別講演会（2023）



千玄室大宗匠、来賓の方々に呈茶でおもてなし 一期一会のお茶会（2023）



塚本能交会頭への表敬訪問（2023）



「夏の夕べを楽しむ会」
セタチャリティーコンサート慰労のつどい（2023）



「謙虚になればぶつからない」お茶を通して平和の尊さを考える（2023）

七夕チャリティーコンサート

SINCE 1996

七夕チャリティーコンサートは、地域経済に貢献する女性経済人を目指す、

京都商工会議所女性会の中核事業として毎年開催しております。

このチャリティーコンサートでの剰余金の一部は、

若手音楽家の育成支援や京都新聞社会福祉事業団への寄託のほか、

本女性会が取り組んでいる地域経済活性化・女性支援事業等への寄付に充当致しております。

2014年 第19回

2014 第19回 Tanabata Charity Concert 2014

七夕チャリティーコンサート

指揮 大友直人
Conductor: Naohito Ohtomo

ソプラノ 高橋 薫子
Soprano: Kaori Takahashi

2014.7.2 (水) 午後7時開演 (午後6時開演)

京都コンサートホール

TEL: 075-711-2244

主催：京都商工会議所女性会
後援：京都府、京都市、京都商工会議所、京都新聞、KBS京都

2015年 第20回

第20回 七夕チャリティーコンサート 2015

指揮 大友直人
Conductor: Naohito Ohtomo

2015.7.1 (木) 午後7時開演 (午後6時開演)

京都コンサートホール

TEL: 075-711-2244

主催：京都商工会議所女性会
後援：京都府、京都市、京都商工会議所、京都新聞、KBS京都

2016年 第21回

第21回 2016 七夕チャリティーコンサート

指揮 高岡 健
Conductor: Ken Takagai

2016.7.6 (水) 午後7時開演 (午後6時開演)

京都コンサートホール

TEL: 075-711-2244

主催：京都商工会議所女性会
後援：京都府、京都市、京都商工会議所、京都新聞、KBS京都

2017年 第22回

2017 七夕チャリティーコンサート

指揮 高岡 健
Conductor: Ken Takagai

2017.7.5 (水) 午後7時開演 (午後6時開演)

京都コンサートホール

TEL: 075-711-2244

主催：京都商工会議所女性会
後援：京都府、京都市、京都商工会議所、京都新聞、KBS京都

2018年 第23回

2018 七夕チャリティーコンサート

指揮 山下 一史
Conductor: Kazuhiro Yamashita

2018.7.4 (水) 午後7時開演 (午後6時開演)

京都コンサートホール

TEL: 075-711-2244

主催：京都商工会議所女性会
後援：京都府、京都市、京都商工会議所、京都新聞、KBS京都

2019年 第24回

第24回 七夕チャリティーコンサート 2019

指揮 大友直人
Conductor: Naohito Ohtomo

2019.7.3 (水) 午後7時開演 (午後6時開演)

京都コンサートホール

TEL: 075-711-2244

主催：京都商工会議所女性会
後援：京都府、京都市、京都商工会議所、京都新聞、KBS京都

2021年 第26回

第26回 七夕2021 チャリティーコンサート

指揮 原田 慶太郎
Conductor: Keitaro Harada

2021.7.7 (水) 午後7時開演 (午後6時開演)

京都コンサートホール

TEL: 075-711-2244

主催：京都商工会議所女性会
後援：京都府、京都市、京都商工会議所、京都新聞、KBS京都

2022年 第27回

第27回 七夕2022 チャリティーコンサート

指揮 三ツ橋 敬子
Conductor: Keiko Mitsuhashi

2022.7.6 (水) 午後6時35分開演 (午後6時開演)

京都コンサートホール

TEL: 075-711-2244

主催：京都商工会議所女性会
後援：京都府、京都市、京都商工会議所、京都新聞、KBS京都

2023年 第28回

第28回 七夕2023 チャリティーコンサート

指揮 山脇 幸人
Conductor: Yukihito Yamawaki

2023.7.5 (水) 午後7時開演 (午後6時開演)

京都コンサートホール

TEL: 075-711-2244

主催：京都商工会議所女性会
後援：京都府、京都市、京都商工会議所、京都新聞、KBS京都

2024年 第29回

第29回 七夕2024 チャリティーコンサート

指揮 三浦 文彰
Conductor: Fumachika Miura

2024.7.3 (水) 午後7時開演 (午後6時開演)

京都コンサートホール

TEL: 075-711-2244

主催：京都商工会議所女性会
後援：京都府、京都市、京都商工会議所、京都新聞、KBS京都

七夕コンサート年表

京都市交響楽団



七夕チャリティコンサート ソリスト一覧

(敬称略)

回／年	ソリスト	指 揮
第 1 回 (1996 年)	—	小林 研一郎
第 2 回 (1997 年)	ピアノ 仲道 郁代	井上 道義
第 3 回 (1998 年)	ピアノ 山下 洋輔	佐渡 裕
第 4 回 (1999 年)	ヴァイオリン 前橋 汀子	高関 健
第 5 回 (2000 年)	オペラリア 佐藤 しのぶ	現田 茂夫
第 6 回 (2001 年)	—	竹本 泰蔵
第 7 回 (2002 年)	ピアノ 神谷 郁代	大友 直人
第 8 回 (2003 年)	チェロ 藤原 真理	大友 直人
第 9 回 (2004 年)	ピアノ 仲道 郁代	大友 直人
第 10 回 (2005 年)	ヴァイオリン 千住 真理子	大友 直人
第 11 回 (2006 年)	ギター 福田 進一	大友 直人
第 12 回 (2007 年)	フルート・ハーブ 清水 信貴・松村 衣里	大友 直人
第 13 回 (2008 年)	テノール 錦織 健	大友 直人
第 14 回 (2009 年)	ピアノ 小山 実稚恵	大友 直人
第 15 回 (2010 年)	歌手 森山 良子	大友 直人
第 16 回 (2011 年)	ピアノ 魚谷 絵奈	大友 直人
第 17 回 (2012 年)	ヴァイオリン 川久保 賜紀	大友 直人
第 18 回 (2013 年)	(ピアノ) 宮川 彬良	宮川 彬良
第 19 回 (2014 年)	ソプラノ 高橋 薫子	大友 直人
第 20 回 (2015 年)	ピアノ 中村 紘子	大友 直人
第 21 回 (2016 年)	オルガニスト 桑山 彩子	高関 健
第 22 回 (2017 年)	ヴァイオリン 瀬崎 明日香	小林 研一郎
第 23 回 (2018 年)	ヴォーカル L E V E L V E T S	山下 一史
第 24 回 (2019 年)	クラリネット アンドレアス・オッテンザマー	川瀬 賢太郎
第 25 回 (2020 年)	2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
第 26 回 (2021 年)	ピアノ 清塚 信也	原田 慶太楼
第 27 回 (2022 年)	ソプラニスタ 岡本 知高	三ツ橋 敬子
第 28 回 (2023 年)	歌手 岩崎 宏美	山脇 幸人
第 29 回 (2024 年)	ピアノ 辻井 伸行	三浦 文彰

会員サロン 開催一覧

(敬称略)

回	開催年月日	テーマ	講 師
1	1996 11.29	時代が変われば広報も変わる	京都学園大学 教授 田岡 久雄
2	12.17	東京国際フォーラム見学会	東京国際フォーラム 総支配人 榎木 信一
3	1997 1.21	インターネットの将来	京都新聞社 総合メディアセンター長 今江 豊
4	2.18	我が国金融システムの将来像 ～2001年金融ビッグバンの後姿～	三和総合研究所 金融調査室 津山 智行
5	3.18	京都市政について ～COP3・京都会議開催協力並びに もっと元気に・京都アクションプラン～	京都市副市長 北里 敏明
6	4.23	本所の新年度事業について	京都商工会議所 専務理事 小堀 脩
7	6.24	出身国の生活文化について	トルコ共和国 京都府名誉友好大使 ア・キャミル・トブラマオール
8	7.15	私のひとりごと	京都中央信用金庫 理事長 道端 進
9	10.21	京都市工業試験場における技術の紹介	京都市工業試験場 場長 篠原 長政
10	11. 2	魅力的な自分の創造—もっとすてきなあなたをみつけれませんか—	パーソナルコーディネーター 藤原 琴
11	12.16	京都府女性海外研修に参加して	京都商工会議所婦人会 理事 瀧 静子
12	1998 1.20	外国人から見た京都の観光・文化	京都コンベンションビューロー 国際交流員 マイケル・C・ロビンズ
13	3.17	ビッグバンの内側から	作家 幸田 真音
14	6.23	元京都市・京都これからのまちづくり	京都市 副市長 増田 優一
15	7.21	21世紀へ向かって発達 ～用意は出来ましたか～	佛敎大学教育学部 教授 小倉美津子
16	9. 9	男と女の新時代	京都中央信用金庫 理事・秘書室長 平林 幸子
17	10. 6	日常と非日常	村田機械 代表取締役社長 村田 純一
18	11.24	“世界環境都市・京都”をつくる	地域計画建築研究所 取締役会長 三輪 泰司
19	1999 2.16	海の環境と食べ物	京都府立海洋センター所長 篠田 正俊
20	3.16	感動する心が健康美の源	京都市文化市民局 市民スポーツ振興室 部長 山口 良治
21	4.13	改正労基法・均等法と 日常労務管理のポイント	ダイニック 顧問 久納 浩三
22	6.15	情報発信と仕出し	龍谷大学 教授 宗政五十緒
23	2.20	高齢は人生のチャンスですか？	ラング イボンヌ
24	11.16	萎えたら仕舞い	佛敎大学 教授 樹岡 義明
25	2000 2.18	日常生活に見る陰と陽	末生流世岡 家元 笹岡 敷雨
26	3.14	観光産業の振興について	京都市産業観光局 局長 西口 光博
27	4.11	最近の経済・金融をめぐる話題	京都総合経済研究所 専務取締役 生田 裕巳
28	6. 2	デジタルで大きく変る放送界	NHK 京都放送局 技術部長 佐々木 隆
29	10.17	官僚社会主義国からの脱皮が景気を 回復させる	鈴木繁伸税理士事務所 所長 鈴木 繁伸
30	12.19	女性に味方する食事—生活習慣病予 防の知識	京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授 家森 幸男
31	2001 2.20	男女共同参画社会を目指して	京都府府民労働部 女性政策課課長 浜野 令子
32	3.27	オーケストラの裏表	京都市交響楽団 音楽主幹 渡辺 正治
33	6.19	介護保険とはどのような制度なのか	京都市保健福祉局長寿社会部 担当部長 羽室 光子
34	9.18	報道現場からみたわが国経済	京都新聞社滋賀本社津津支局 支局長 直野 信之
35	10.16	京都府の児童福祉行政について	京都府保健福祉部 部長 戸田雄一郎
36	12.18	最近の国際情勢と日本の対応	外務省大坂担当特命全權大使 望月 敏夫
37	2002 2.19	水とジェンダー	第3回世界水フォーラム 事務局局長 尾田 栄章
38	3.19	学校が変わる家庭・地域が変わる— 今日の教育改革の目指すもの	京都市教育委員会 教育長 門川 大作
39	11.19	ドラマ屋が見たテレビ半世紀	日本放送協会 京都放送局長 山本 壮太
40	12.17	身近な自衛隊	自衛隊京都地方連絡部長 一等陸佐 浅見 憲司
41	2003 2.18	環境コストを考える	京都市環境局 局長 上原 任
42	3.18	京都府の女性に期待すること	京都府 副知事 佐村 知子
43	4. 8	日本経済再生のために —信頼の構築に向けて—	近畿財務局 局長 大村 雅基
44	9.16	マーケティング視点から見る、 ブランドとは何か？	式会社博報堂 関西支社MD局 中井 啓祐
45	2004 4.20	「こう変わる!年金制度—これだけは 知っておきたい改正のポイント—」	高木経営工学研究所経営士 高木 敏次
46	9.21	癌の予防について —心の問題を中心に—	社会福祉法人市原寮グループ チーフメディカルディレクター 川西 秀徳
47	11.16	「どうする京都 21」から見える 京都とは？	(株)京都放送 経営企画本部 プロデューサー 長谷川和子
48	2005 6.20	「振り込め詐欺(架空請求)と ヤミ金融について」	中隆志法律事務所 弁護士 中 隆志
49	10.18	京都迎賓館について	京都迎賓館 所長 竹重 元

会員サロン

回	開催年月日	テーマ	講 師
50	2006 3. 7	健やかに老いる ～メタボリック シンドローム～	医療法人西陣健康会堀川病院 理事長 近藤 泰正
51	9.19	株式から読む京都経済	近畿財務局 京都財務事務所 所長 初行 隆男
52	11. 7	中高年からの能力アップ	立命館大学 教授・立命館小学校 副校長 陰山 英男
53	2007 6.19	女性のための面白健康科学	京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授 森谷 敏夫
54	9.18	シャープを創った男	シャープ創業者早川徳次氏の長女、社会福祉法人育徳園理事長 早川 住江
55	2008 9.16	駅ビルから見た京都観光の次の姿	京都駅ビル開発株式会社 代表取締役社長 南 隆明
56	10.21	何故経営に哲学が必要か	盛和塾本部事務局 顧問 福井 誠
57	2009 3.17	いのちを守る地震防災学	京都大学防災研究所 教授 林 春男
58	4.21	日米のリーダーシップについて	同志社大学法学部 教授 村田 晃嗣
59	9.15	介護保険制度とこれから求められる 介護サービスとは？	株式会社チャーム・ケア・コーポレーション 事業開発部 事業開発課 課長 小堀 史朗
60	2010 3.16	女性は大陽である	真言宗総本山東寺 教化部長 土口 哲光
61	6.15	土地と経済	不動産鑑定士 杉山 修
62	11.17	創立25周年 会員が輝く女性会を目指して	1995年～2003年 会長 田中田鶴子 2004年～2005年 会長 瀧 静子 2006年～2009年 会長 西尾 陽子 2010年～ 会長 岡野 路子
63	2011 3.15	「京のCSRガイドライン ～企業価値向上の秘訣～」について	京都文教大学 人間学部 現代社会学科 教授 島本晴一郎
64	4.19	フランスのメディカルアロマテラ ピーに学ぶ美と健康法	アロマテラピー総合研究所 所長 株式会社インターブレイン 代表取締役 NPO 法人日本ソートアロマテラピー協会常任理事 日下部知世子
65	6.21	東日本大震災の被災地の現状から	京都府災害ボランティアセンター 副代表 京都災害ボランティア支援センター企画広報 グループリーダー 高桑 鉄則
66	9.26	料理講習会	ラ・キャリエール クッキングスクール 校長 仲田 雅博
67	2012 9.18	京の老舗へ婿養子に来て！！	株式会社永楽屋 十四代 細辻伊兵衛
68	11.15	「トーセ流コラボレーション経営」 ～縦の異業種交流～	株式会社トーセ 代表取締役 齋藤 茂
69	2013 12.02	会社と学校は相似形？～貴女も会社も輝く！ コミュニケーションのひ・み・つ～	京都教育大学大学院 連合教職実践研究科 教授 桶谷 守
70	2014 3.18	夢と責任ある経営	学校法人大和学園 理事長・学園長 田中 誠二
71	11.18	意外と簡単10分でわかる 財務資料の読み方	株式会社エンパワーズ・アイエヌジー トレーナー 玉置 成行
72	2015 3. 2	今更聞けない「京のあたり前」	京都儀礼作法塾 岩上 力
73	6.16	地域の安心・安全と警察における女性の活躍	京都府警察本部長 山下 史雄
74	11.17	これからの産業経済戦略 京都経済と雇用のありかた	京都市副市長 塚本 稔
75	12. 8	経営雑感	京セラ株式会社 元会長 伊藤 謙介
76	2016 2.16	骨と関節の疾患	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 院長 中村 孝志
77	9. 7	地震を知って、震災に備える	学校法人瓜生山学園 京都造形芸術大学 学長 尾池 和夫
78	11.15	ここが聞きたい！女性活躍推進の課 題&企業での取組の実例	京都府 府民生活部 男女共同参画監 大谷 学
79	2017 6.20	グローバル時代を生き抜く	株式会社村上市憲部事務所 代表 Google 米国本社 元副社長 兼 Google Japan 元代表取締役社長 村上 憲部
80	11.21	日経新聞「私の履歴書」の裏話	日本経済新聞社 京都支社長 金丸 泰輔
81	2018 2.20	前例がなければ作ればいい	声楽家 青野 浩美
82	5.15	映画に見るトランプのアメリカ	同志社大学 前学長 村田 晃嗣
83	11.20	情報化・AI社会とおどされるが、 ホントの課題は何なのか？	ネオマテリアル研究会 会長 市原 達明
84	2019 5.16	京都経済センターについて	京都商工会議所 総務部 課長 (一社) 京都知恵産業創造の森 梅垣 純
85	11.21	キャッシュレス この状況と「私が考 える幸之助さんの経営の真髄」 いつの時代も何が大切なのかな？	株式会社P H P 研究所 代表取締役 清水 卓智
86		(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	
87	2021 4.27	ポスト・コロナ社会に向けて～SDGs とレジリエンスをキーワードに～	京都市国際交流会館 館長、元京都市副市長、レジリエント・シティ京都市統括監 藤田 裕之
88	11.24	DX ～いま求められる女性経営者の 役割とは	経済産業省大臣 官房参事 佐分利応貢
89	2022 2.16	予防だけではなく最善の食事を追求して	鈴木形成外科 小児科 院長 鈴木 晴恵
90	4.26	文化庁の京都移転と文化政策について	文化庁地域文化創生本部 事務局長 高田 行紀
91	11. 8	三洋化成のダイ(ーシティ(多様性)、イクイティ(公 平性)&インクルージョン(受容)～多様性を尊重し 誰かが安心して自分らしく輝ける会社へ～	三洋化成工業株式会社 取締役会長 安藤 孝夫
92	2023 2.16	知っている人も知らない人も～今知ってお きたいインボイス制度のポイント～	京都むらさきの総合税理士法人 代表社員税理士 所長 北條 達人
93	6.20	問題解決で他を幸せにすること～0を1にす るスタートアップ精神で生き抜く～	プロデューサー/株式会社ルゥルル商會 代表取締役/ 中小機構 中小企業アドバイザー 地野 裕子
94	2024 2.21	電子帳簿保存法！ どうすればいいの？	アイネックス税理士法人 代表税理士 川端 雅彦

総務委員会

総務委員会は「健全な青少年育成・福祉の増進・環境保全への取組」を指針に主に4つの活動を担当しています。

- ① 会員増強
- ② 環境・福祉に関する事業の実施
- ③ 歳末義援金の寄託
- ④ 定例会等の開催

次代を担う子供たちを非行や犯罪から守り、心豊かに育てるために地域活動の「少年を明るく育てる京都大会」に参加協力しています。



社会福祉に役立てられる歳末義援金や災害義援金の募金活動も継続的にを行っています。



総務委員会担当行事では第6回京都女性起業家賞京都府理事賞優秀賞の受賞者の地野裕子氏にスタートアップについて講演頂きました。



これからも会員増強に力を入れ、環境・福祉に関する事業を通して社会に貢献できるよう活動して参ります。

文化・経済委員会

文化・経済委員会は「女性の知恵と感性で京都の特性を活かし経営を通して地域経済の発展と文化の創造に貢献する」ことを目的に以下の事業を行っています。

- ① 文化・経済の知識習得を目的とした研修会の開催
- ② 女性活躍に関する事業について
- ③ 国際交流に関する事業について
- ④ 定例会等の開催

秋の特別講演会

裏千家十五代・前家元 千 玄室氏
テーマ：和の心



委員会懇親会



2023年5月文化庁の京都移転を経て、益々京都の果たすべき役割が重要になって参りました。女性ならではの目線で、文化・経済の両面から全国へ・世界へ発信し次世代へ伝えていく一助となれるように心掛けて活動して参ります。

広報・情報委員会

広報・情報委員会は、女性会活動指針の「情報ネットワーク化社会に対応できる適切な能力と判断力を養い、より一層の資質向上を目指す」ことを目的に以下の事業を行っています。

- ① 京都商工会議所内外の情報提供・伝達
- ② 「ふれあいニュース」の発行
- ③ ホームページの管理・運営
- ④ アーカイブ事業の実施
- ⑤ 定例会等の開催

第92回会員サロン 「インボイス制度のポイント」 の講演会



会員インタビュー



基本業務としては、各事業のホームページ掲載用の写真撮影・原稿作成や、時宜を得た講師を迎えてのサロン開催、また会員インタビューも行ってきました。今後も情報化社会への適応能力を高め、更なる資質向上を目指して参ります。

会員・交流委員会

会員・交流委員は、女性会活動指針の「会員相互の信頼と連携を深め、組織運営の強化交流並びに親睦を図る」ことを目的に下記の事業に取り組んでおります。

- ① 秋季会員交流旅行の企画
- ② 新年会員交流会の開催
- ③ 各地女性会等との交流事業の実施

新潟県での全国大会のち佐渡島へ



新年会員交流会



大阪商工会議所女性会との交流事業



これからも、会員同士の交流を深めると共に地域の女性会とも交流の輪が広がるように活動していきたいと願っております。



Several memories



会員名簿

女性会役職	氏 名	社 名
会 長	葛城 万寿子	有限会社かつらぎ
直前会長	毛利 ゆき子	株式会社西陣輝光
副会長	谷 里美	株式会社藤林商店
副会長	吉井 純子	吉井石油株式会社
副会長	小倉 マミ	株式会社未来不動産工房
副会長	中村 真由美	株式会社フェイ・ロー デザイナー級建築士事務所
理 事	浅原 貴美子	株式会社山中油店
理 事	梅谷 康子	フェムトラボ
理 事	岡山 摩紀	岡山工芸株式会社
理 事	川上 治美	株式会社川上漆宝堂
理 事	坂口 明子	集建産業株式会社
理 事	坂下 美保	本家ハッ橋西尾株式会社
理 事	首藤 晴美	有限会社 Ek
理 事	鈴木 美智子	鈴木興業株式会社
理 事	谷川 綾子	株式会社銀花園
理 事	田丸 みゆき	株式会社イオリ・コーポレーション
理 事	西 初美	京都美容専門学校
理 事	西村 明美	柊家株式会社
理 事	西村 温子	株式会社千吉商店
理 事	福井 依子	株式会社福井朝日堂
理 事	宮田 千津代	有限会社きのゑ旅館
理 事	山科 昌子	山科電気工事株式会社
監 事	奥谷 かをる	株式会社サツマヤ奥谷
監 事	倉斗 秀子	幽静会
顧 問	田中 田鶴子	学校法人 大和学園
会 員	安保 千秋	都大路法律事務所
会 員	有馬 えり子	学校法人京都パレエ 京都パレエ専門学校
会 員	安藤 啓子	桂甫作 安藤人形店
会 員	池田 寿子	有限会社池田屋
会 員	石井 美紀子	株式会社井澤屋
会 員	上田 妙子	株式会社 Bianco
会 員	臼井 萬里子	株式会社ケイアイ
会 員	大室 瑞恵	茶ろん 瑞庵
会 員	岡崎 紀枝	
会 員	岡澤 則子	岩則京遊株式会社
会 員	岡野 路子	株式会社岡野組
会 員	尾川 真理子	びりーぼ社労士事務所
会 員	小野 幸親	京都相互タクシー株式会社
会 員	加島 笑子	株式会社加島商店
会 員	神田 尚子	株式会社タガヤ
会 員	北尾 嘉子	株式会社北尾商事
会 員	北川 葉子	北川社会保険労務士事務所
会 員	北澤 三恵子	北澤造園
会 員	木村 和子	乙文
会 員	日下部 篤子	株式会社おもてなし京都
会 員	黒田 知子	堺町御門前平七
会 員	小林 峰代	学校法人 西芳学園 さかいだに幼稚園
会 員	近藤 敬子	
会 員	佐賀 千恵美	佐賀千恵美法律事務所
会 員	相良 榮美子	株式会社相良

女性会役職	氏 名	社 名
会 員	澤原 治美	有限会社鮎匠さわはら
会 員	滋野 裕子	滋野商事株式会社
会 員	志野 典子	夢訪庵 salon de SHINO
会 員	柴垣 栄子	Healing Space・More
会 員	城山 博子	板五製材有限会社
会 員	菅原 啓子	けいライフコンサルティング
会 員	高橋 扶二子	株式会社ジールムカイモト
会 員	瀧 静子	株式会社太洋堂
会 員	武智 美保	有限会社ミホプロジェクト
会 員	多田 智重	京都相互タクシー株式会社
会 員	田中 久代	株式会社田中プリント
会 員	田中 峰子	株式会社富田屋
会 員	谷口 時子	株式会社たにくち
会 員	田村 裕子	株式会社萬重
会 員	塚本 眞理	有限会社コンパイル
会 員	寺田 博美	株式会社西陣魚新
会 員	内藤 葉子	株式会社近鉄・都ホテルズ ウェスティン都ホテル京都
会 員	長島 かづ子	アトリエ ジュリア
会 員	中嶋 優子	株式会社中嶋象嵌
会 員	中瀬 良子	株式会社ウォーターワーク
会 員	中西 たえ子	株式会社鼓月
会 員	中西 裕子	株式会社八千代
会 員	西尾 陽子	本家ハッ橋西尾株式会社
会 員	西山 明己	株式会社ホテル西山
会 員	野崎 真弓	株式会社白心堂
会 員	橋田 依子	GK ジャパンエージェンシー株式会社
会 員	柱本 めぐみ	
会 員	林 恵子	株式会社ブライトンコーポレーション 京都ブライトンホテル
会 員	林 道子	林元株式会社
会 員	原山 祐瑞佳	株式会社日本テーブルスタイリスト
会 員	深田 眞輝江	株式会社パラゴン・山清堂
会 員	藤井 克枝	共栄印刷紙業株式会社
会 員	藤井 次子	社会保険労務士 藤井事務所
会 員	藤蔭 静樹	宗家藤蔭流藤蔭会
会 員	堀部 寛子	株式会社炭屋旅館
会 員	前田 桃子	前田化学株式会社
会 員	松井 悦子	
会 員	松尾 明美	株式会社マツオ
会 員	松岡 紋矢	株式会社日広アド
会 員	松野 緑	松乃株式会社
会 員	宮本 敬子	Kayco VIVID 有限会社ビビッドミヤモト
会 員	村山 靖香	紅椿それいゆ
会 員	森田 智恵子	株式会社羅生門
会 員	守安 攝子	クリニック守安 歯科
会 員	柳本 依子	株式会社アナテック・ヤナコ
会 員	山本 祥古	株式会社日野屋
会 員	山本 奈美	フジモト運輸株式会社
会 員	吉田 瑞希	弘希総合法律事務所
会 員	吉永 修子	オフィスシャンテヴォーカル教室
会 員	吉野 由美子	株式会社 A.S company

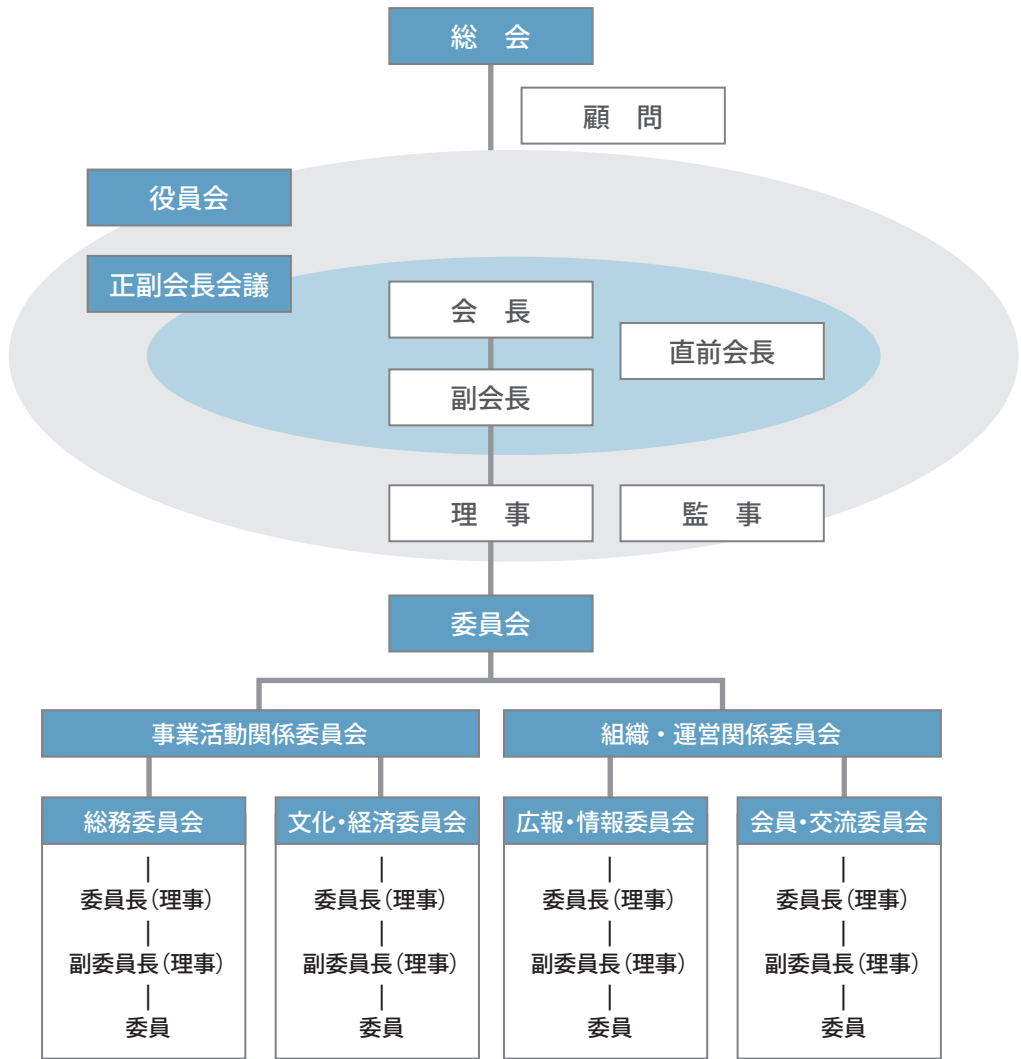
(順不同 2024 年 2 月現在)

京都商工会議所女性会
活動目的・組織図

■女性会の活動目的

地域の先導役を務める商工会議所の一翼を担う組織として、全国的な連携の下、「全国のネットワークを活かした提言活動の強化」、「少子高齢化への対応と子育て支援、教育問題」、「女性起業家の育成、女性活躍の推進」、「環境問題」などの諸課題に加え、自分の為、皆の為、社会の為に行動する「SDGs」の実践にも積極的に取り組む。さらに、京都府、京都市の『男女共同参画推進条例』に基づく男女共同参画社会の実現を一層進める。また、本所が提唱する“VIVID KYOTO～しなやかに とともに いきる～”の推進と、地域経済の活性化ならびに持続可能な社会の実現に向けて、会員相互がともに成長できる組織づくりをめざす。

■組織図



編集後記

京都商工会議所女性会は1963年に発足しました京都商工会議所婦人会を前身に1984年に創立され、今年で40周年を迎えました。これもひとえに先輩方の数々のご努力とご功績、そして様々にお力添え頂きました関係各位のお陰と心より感謝申し上げます。

さて今回の記念誌は「現代に生きる私達が電車に乗って時空を超え、過去を振り返り、そしてまた未来に向かっていく；動く記念誌」というコンセプトで制作致しました。下記のQRコードを読み取って頂きますと、当日会場でご覧頂きました記念動画や、紙面に載せきれなかった写真などもご覧いただけるようになっております。お楽しみ頂けましたら幸いです。

記念誌を発刊するにあたり、様々にご協力頂きました実行委員の皆様、また沢山のお力をお貸し下さいました皆様に、あらためて厚く御礼申し上げます。

これからも女性会が時代の変化の中で、協力しあい、女性経済人として互いに研鑽しながら成長していける場であり続けることを願い、40周年という節目を新たな出発点として前進していきたいと存じます。

京都商工会議所女性会
創立40周年実行委員長

谷 里 美

実行委員長	谷 里美			
実 行 委 員	葛城万寿子	中村真由美	小倉 マミ	吉井 純子
	首藤 晴美	鈴木美智子	川上 治美	坂口 明子

京都商工会議所女性会 創立40周年記念誌

発 行 日	令和6年6月5日
編 集 ・ 発 行	京都商工会議所女性会 京都市下京区四条通室町東入 京都経済センター TEL.075-341-9744
制作・印刷・製本	サンケイデザイン株式会社



Kyoto Chamber of
Commerce and Industry
Businesswomen's Club

